

トウモロコシ・収穫まぢか

学校給食にトウモロコシを納入する日・7月18日が近づいて来た。

それに先立つ7月4日小さな実を摘んで、一茎に2本ほどの実をつけるようにする、摘果の作業をした。摘んだ小さなものや若いものはヤングコーンとして収穫する。

おかげで今のところ順調に育っている。けれども最大の難物は収穫直前の獣害・鳥害である。毎年のことながらこの対策に少しでも気を抜くと、食い荒らされてしまう。そうなるともう後の祭りで、それまでの苦労が一晩で水の泡になってしまうことになる。

今年こそはと、万全の態勢で臨むことにした。防獣対策には畑の周りを高さ1メートルほどの防獣ネットで隙間なくめぐらして侵入を防ぐ。さらにその外側に電柵を張り巡らせて二重の侵入防止を図る。一方、防鳥には畑全体をすっぽりと防鳥ネットで覆うのである。

なにぶんにも広い畑のこと、呼吸びったりの人海戦術で首尾よく対策を打ち終えることができた。南田原の圃場でも同様の対策作業が行われました。先ずはひと安心。

●トウモロコシの間引き(7/4)

●摘み取ってきたヤングコーン



●仕訳・分配風景



●防獣ネット、防鳥ネットの敷設作業(7/6)

●サア、始めるよ～



●息を合わせて、ネットを送っていく



(つづく)

●途中で引っかからないように慎重に



●無事全面にネットが張れました



(by 福岡利昭)